第３３回北海道高等学校バスケットボール新人大会　旭川地区予選会の開催可否について

２０２０．１２．２６　Ｕ－１８部会
部会長　遠山　裕生

表記大会について、現時点では開催する予定です。

○開催についての根拠

①旭川市における新型コロナウィルスの感染が落ち着いてきており、尚且つ、クラスターによる感染に限定されてきていること。
②国、北海道、旭川市、教育委員会、高体連、バスケットボール協会等からの大会中止等の要請がないこと。
③大会出場を棄権するチームが、１０％を超えていないこと（男女合わせて４チーム未満）。

但し、感染防止対策は万全を期して実施します。各チームは、次の感染防止対策を徹底してください。

○感染防止対策（大会３日間とも無観客で実施します）

①大会前２週間の検温・体調確認について
・大会前２週間の検温・体調確認を実施して、顧問は、「大会１日目指導者用感染防止チェックリスト」と「大会１日目参加選手用感染防止チェックリスト・承諾書」を集めて、受付の際に「利用者名簿」と一緒に提出してください。
・２日目以降については、「大会２日目以降用感染防止チェックリスト」と「利用者名簿」を受付の際に提出してください。
②大会会場への出入りについて
・指定された時間にチームまとまって入場してください。その際、マスク着用、検温、手指消毒を行います。
・試合終了後はチームまとまって１時間以内に会場から出るようにしてください（オフィシャル等は３０分以内）。
③控え室（場所）について
・各会場待機場所が指定されています。マスクを着用し、ソーシャルディスタンスに注意してください。
・会話・食事についても感染防止に十分注意してください。
④試合中（アップ等も含む）について
・ボトル、タオル等の共有はしないでください。
・プレイ中以外は、マスクを着用してください。
・怒鳴るような大きな声での指示、応援、声出しはしないでください。
⑤試合後のベンチ、使用後の待機場所（控え室）の消毒作業を各チームで必ず行ってください。

現時点では開催予定ですが、感染拡大状況によって、国、北海道、旭川市、教育委員会、高体連、バスケットボール協会等から中止の要請があった場合や大会前日までに棄権するチームが１０％を超えた場合（大会がスタートした後の棄権は含みません）には、大会の途中であっても中止する場合があります。ご了承ください。

※中止の場合は、地区協会のホームページにアップします。大会当日まで毎日確認してください。

○全道大会への出場権について（男女上位３チーム）

①大会が最終日まで行われた場合
→この大会の男女上位３チームが出場
②この大会のベスト４が決定するまで試合が行われて中止になった場合
→その時点でのシード順で上位３チームが出場
※高体連のポイントも同様とする
③この大会のベスト４が決定する前に中止になった場合
→秋季大会の男女上位３チームが出場
※高体連のポイントはなしとする